

令和5年度 第2回大野市脱炭素推進会議

議 事 要 旨

<開催日時・出席者等>

開催日時 令和5年11月6日(月)午後2時00分～午後4時00分

開催場所 結とびあ 201・202号室

出席者 (名)

杉山 友城	公立大学法人福井県立大学 経済学部経営学科 教授	会長
土藏 有二	越前信用金庫 常勤理事	副会長
安川 政樹	ニチコン大野株式会社 代表取締役工場長	
飯田 俊市郎	大野商工会議所 専務理事	
長田 博幸	大野市木材組合 幹事	
伊與 勝	(一社)福井県自動車整備振興会大野支部 支部長	
此下 美千雄	(一社)福井県トラック協会 奥越支部	
栗原 秀樹	北陸電力株式会社 福井支店 営業部長	
福島 秀行	株式会社福井グリーンパワー 専務取締役	
石塚 義徳	奥越小水力発電推進協議会 委員	
山口 淳治	株式会社福井銀行 地域創生チームリーダー	
山村 宗武	大野市区長連合会 理事	
齊藤 博子	大野市消費者グループ連絡協議会 会長	
浅利 裕美	福井県地球温暖化防止活動推進センター (エコプランふくい) 事務局長	
乾川 和則	大野市暮らし環境部 部長	
岩井 涉	福井県 エネルギー環境部 カーボンニュートラルディレクター	

欠席者 (3名)

森尾 義治	一般社団法人大野建設業会 会長
村下 利幸	福井県農業協同組合 課長
保格 浩一	九頭竜森林組合 総務課長
松田 耕明	協同組合大野石油センター 理事長
中川 宗之	大野市管工事業協同組合 代表理事
高井 健史	福井県民生活協同組合 渉外広報部 次長
前田 豊次	福井県電気工事工業組合奥越支部 支部長
西尾 正喜	公益社団法人大野青年会議所 理事長

事務局

暮らし環境部	環境・水循環課
行政経営部	政策推進課

傍聴者 (3名)

<議事・協議結果等>

1 委員の交代に伴う委嘱式

- (1) 委嘱状の交付
- (2) 委員の紹介

2 会長あいさつ

会長 : 会長あいさつ (省略)

3 議 事

(1) 脱炭素プロジェクトの行動計画について

- ・資料1「21 資料1「健康快適！脱炭素住宅・建築物&エコドライブの促進」行動計画案」に基づき説明

【EV普及の取り組み】

- ・EVは、山間部や豪雪地域はバッテリーが持つのかなど市民の不安を解消するため、EVユーザーの市民からEVのメリットやデメリットなどを情報収集し、Q&A形式などにまとめるとよい
- ・EVは、車両に加え充電設備も導入しなければならないことから、購入を勧めるにあたっては、車両と充電設備に関する情報（設置費用や手順（フローチャート）など）を販売窓口で紹介できるように、自動車販売店と電気工事業者の連携ネットワークを構築する必要がある。

【エコドライブ普及の取り組み】

- ・EVへの買い替えが急速に進んでいるわけではないので、既存のガソリン車等の省エネ化（エコドライブ）も進める必要がある。タイヤの空気圧点検だけでも燃費が向上する。
- ・エコドライブは、大野の観光資源である「天空の城」「星空保護区」の保護にもつながる。温暖化が進み、霧が発生しにくくなれば「天空の城」は出現しにくくなるし、雲が多くなれば星は見えない。そういった観点でドライバーに普及啓発することも大切。
- ・空気圧点検や不要な荷下ろしについてのPRや、EVの紹介、エコドライブシミュレーター体験などの大人向けの体験イベントを実施してはどうか。
- ・自動車を扱う事業者として、EVに関する情報発信やエコドライブ、エコメンテナンスの取り組みを進めていきたい。
- ・県地球温暖化防止活動センターでは、エコドライブシミュレーター体験を自主事業としても展開している。予算の範囲内になるが、大野市内での開催について要望があれば応じたい。

【エコ住宅普及の取り組み】

- ・今後、新築住宅に関しては、省エネ基準に適合することが義務化されることから、新築住宅については省エネ化が進んでいくと思われるが、大野市は高齢者が多いので、キッチン、リビング、寝室などの部分的でもよいので省エネリフォームの提案を進めていはいかがか。
- ・市民の皆さんはエコ住宅に興味関心があるが、どうするとエコになるのか疑問に思っている。そこで、モデル住宅が身近にあると良さを体験できてよいし、効果が数値などで見える化されるとわかりやすくてよい。

- ・エコ住宅のモデルハウスの建設や内覧会の実施をするため、エコ住宅に率先して取り組む事業者を組織化（グループ作り）し、活動費を市から助成して、それらに取り組みさせてはどうか。
- ・エコ住宅の内覧会の宣伝広告にかかる費用を補助してはどうか
- ・省エネ改修にあたっては、「省エネ診断士」のような制度を検討してはどうか。省エネ改修方法やそれによる省エネ効果などの相談窓口や診断体制など組織作りを市で進めるとよい。同様の手法をとっている県の耐震診断を参考にするとよい。
- ・国の「先進的窓リノベ事業」補助事業は、補助率が高く、効率的かつ効果的に省エネ化を実現できる良い補助事業なので、積極的に周知するとよい。また、市の上乗せ補助も検討してほしい。
- ・移住者や二世帯向けのエコ住宅モデルハウス、高齢者世帯向けリフォームの事例を示すワークショップを開催するのもよいのではないかと。古い公民館や市営住宅などの窓を二重窓化するワークショップなどの実施もよい。県地球温暖化防止活動センターとして、講師派遣など協力したい。

【その他の提案など】

- ・整備を予定している「こどもの遊び広場」に、脱炭素を学べる遊具や設備を設置し、幼少の頃から脱炭素について考える機会を提供してはどうか。
- ・EVトラックは国内で30台程度が稼働している。まだまだ購入価格が高く導入することが難しいのが現状。
- ・太陽光発電設備の設置に対してなど、市の補助があるとありがたい。
- ・再エネや省エネ設備導入にあたって、失敗防止や効率的な導入を進めるため、身近な人から情報提供をもらえるようなネットワークがあるとよい。
- ・脱炭素に対する市民の関心はまだ低いのが現状だと思う。エコな設備の導入や更新には費用が掛かるので、どれくらいの費用が掛かるのかを周知するとよい。県が2年に一度環境フェアを実施しているが、市でも市民に対し普及啓発する手段や方法があるとよい。

【各委員の取り組み】

（北陸電力株式会社）

- ・既存住宅の屋根置き太陽光発電設備やエコキュートのリースサービスの普及
（福井県地球温暖化防止活動センター）
- ・「うちエコ診断」、「新旧さん」という、携帯などでだれもが簡単に省エネの取り組みや効果を測定、アドバイスしてくれるアプリが環境省にて公開されている。「うちエコ診断」5分程度で自分の家庭の省エネの取り組み状況をランキング形式で教えてくれたり、さらに実施できる取り組みも提案してくれるので、周知するとよい。これらのアプリを活用したセミナーの開催や講師の派遣など協力して取り組んでいきたい。

（ニチコン大野株式会社）

- ・グループ会社を取り扱っている蓄電池や急速充電器、EVから家庭に電力供給するV2Hなどを、市民や従業員に対しこれらの普及啓発に協力したい。
- ・グループ会社の亀岡工場に、それらのシステムを導入したモデルハウスがあり、視察を受け入れている。機会があれば利用してほしい。
- ・大野工場に、蓄電池やEVから家電などに電力供給する装置があり、市の防災キャンプなどで貸し出しをしてきた実績がある。今後も対応したい。

- ・大野工場では、20kW の太陽光発電設備とV2H機能の備わった蓄電池を導入している。EVも3台保有している、これらを使ってデモなど活用してもらえればと思う。

(大野商工会議所)

- ・事業者の広報活動サポートが商工会議所の主な役割と考えている。産業フェアなどを通じて、市民に対して会員の脱炭素関連商品を広報していきたい。
- ・健康経営、BCP対策の普及の一環も含めて企業の省エネ化促進、脱炭素化に貢献したい。

(株式会社福井グリーンパワー)

- ・事務所やストックヤードの照明のLED化、省エネ家電への更新に取り組んでいる。
- ・防災が課題。マイクログリッドの仕組みで、災害時に地域の必要な施設に電力供給ができないか考えている。実現には市と北電と連携が必要。

(越前信用金庫)

- ・金融機関としては、事業者を主とした経営の脱炭素化サポートがメインだと考えている。セミナーを開催するなどして進めていきたい。ただし、環境意識だけでは行動変容にはつながらない。コスト削減など経済的メリットなどを事業者に提供していく必要がある。
- ・提携企業とともに、安価な費用で事業者のCO2排出量を算定する体制を整えている。

(大野市)

- ・公共施設は早急に省エネに取り組まなければならないと思っており、照明のLED化や新築建物のZEB化について検討を進めているところだ。
- ・各委員の意見をお聞きし、各分野の窓口で入った情報を集約して伝える仕組み作りが大切。

(2) 各委員の取り組みについて

各委員から、それぞれの脱炭素関連の取組を、各資料を基に報告を受けた。

①福井銀行 「脱炭素に関する取り組みについて」 報告者：山口委員

②福井県 「脱炭素化に向けた福井県の取組み」 報告者：岩井アドバイザー

③奥越小水力発電推進協議会

「小水力発電所整備の進捗状況」 報告者：奥越小水力発電推進協議会 西川氏

(3) 他プロジェクトの課題整理調査のお願い

- ・「大野市脱炭素ビジョン プロジェクト別 課題・取組状況等調査票」により各委員の取り組み状況の報告を依頼

4 閉会

副会長あいさつ (省略)